

第2回第1部会(H29.2.1開催)での主な意見と対応

参考1

前回(第1回)部会での主な意見と対応について

	区分	主な質疑内容	回答・対応等
①	施策区分 ⑥消防・防災体制の充実	消防水利について、農業用水も活用してはどうか。関係者と協議する機会はないか。	黒部市では、川、池、海における指定水利はないが、火災発生時には農業用水を利用させてもらうこともある。今後、振興会において水門管理者を決めてもらい、その方の協力を得て、常時使えるようにしたい。

施策体系(案)について

	区分	主な質疑内容	回答・対応等
②	まちづくり方針	リード文に「…里山や扇状地、河川、海岸についても、その“成り立ち”を市民一人ひとりが理解し、…」と記載があるが、「…里山や扇状地、河川、海岸などの“自然との共生”について市民一人ひとりが理解し、…」と表現してはどうか。	ご指摘のとおり、修正します。
③		防災の観点からは、現在の扇状地等は過去の洪水によって形成された経緯があり、その成り立ちを認識することは必要。ただし、ご提案の「共生」の表現は、防災の視点における「成り立ち」の意図を包含できる表現ではないか。	

重点メニューについて

	区分	主な質疑内容	回答・対応等
④	事業メニュー 「災害に対する意識啓発活動の推進」	防災は、防災体制が整備されただけでは万全ではなく、住民一人ひとりが災害発生時を想定した対応を認識していることが重要なため、「災害に対する意識啓発活動の推進」を重点メニューに追加してもらいたい。	ご指摘のとおり、施策中分類「防災対策事業」の重点メニューに「災害に対する意識啓発活動の推進」を追加します。
⑤	事業メニュー 「ジオパークの推進」	重点メニューになっている「ジオパークの推進」について、ジオパークとは「大地の公園」を意味し、場所を示す言葉であるため、「ジオパーク活動の推進」にした方が良い。	ご指摘のとおり、事業メニューを修正します。

第2回部会以降の意見・提言

	区 分	主な質疑内容	回答・対応等
①	基本計画	<p>持続可能な行財政運営が重要となる中、市民がまちづくり活動に積極的に参画し、協働していくべき時代となった。</p> <p>基本方針3「都市基盤の充実した住みやすいまちづくり」の公園・緑地の整備について、市民と行政の協働による保全活動に関する内容を盛り込んでいかか。</p>	<p>市民と行政の協働によるまちづくりに関しては、基本方針6「市民と行政がともに支えるまちづくり」に盛り込んでおり、これにより公園・緑地の整備についても協働による取組が進められていくものと考えております。</p>
②	その他	<p>自然環境豊かな黒部市には自然を活かした公園が数多くある。その多くは、市民の要望によって造られたものであり、今後の保全・管理については受益者負担を求めるべきではないか。</p>	<p>受益者負担の適正化については、市の行政改革大綱の中に位置付けており、これまでも施設使用料等の見直しを行っております。</p> <p>今後も引き続き受益者負担の適正化に努めてまいります。</p>